

赤い果実は太陽を浴びた証 ぶどう新品种「サニーハート」登場 —ハートのような果実を口に含めば、味わい新感覚—

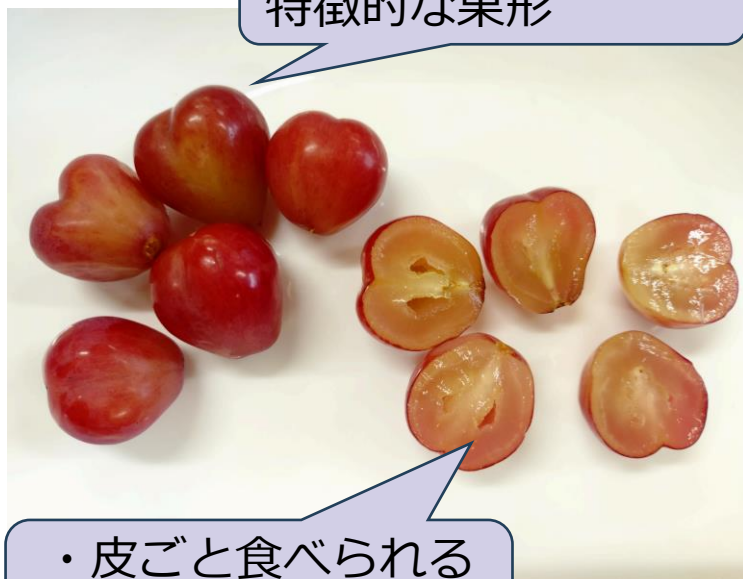
成果のポイント（ここがスゴい！）

- ・ 「シャインマスカット」を親として、果皮が赤色で皮ごと食べられるぶどう新品种「サニーハート」を開発。
- ・ ハート形を連想させる果形で、糖度が約20%と高くフローラルな香り。
- ・ 「シャインマスカット」、「巨峰」と異なる色、形、香りが新たな需要を喚起。

研究機関：農研機構



ハート型を思わせる
特徴的な果形



- ・ 皮ごと食べられる
- ・ 種無し果生産可能

「シャインマスカット」や「巨峰」とは
異なる赤色の果皮

導入により期待される効果

「サニーハート」は全国の生食用ぶどう栽培地帯で栽培可能。
主要品種とは差別化できる特徴を持ち、皮ごと食べられるぶどう品種の新たな
選択肢として期待。

連絡先 農研機構 果樹茶業研究部門 研究推進室

E-mail : sh-NIFTS_inq@naro.go.jp